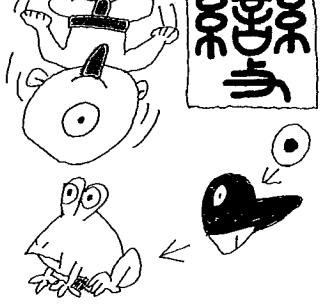
変

【4年】

9画



訓 かわる・かえる　音 ヘン

なりたち 旧字体は變。糸がもつれ乱れる意味の䜌と、処置する意味の攵（ぼくにょう）との会意形声字。〝乱れを処置してこれを変えること〟を表した字。〝変える〟意味と〝乱れ〟の意味とに用いられる。

いみとじゅくご
▼変わる。変える。
変化…ある状態から別の状態に変わること。例状況変化
変化…本来の形を変えて現れること。また、そういうもの。❶化け物。例妖怪（ようかい）変化 ❷神仏が人の姿を借りて現れること。
変心…心を変えること。心変わりすること。
変身…姿を変えること。
▼変わっている。乱れている。
変人…変わった性質の人。
変種…その種類のものでありながら、普通と変わった形や性質を持つもの。変わり種。
▼乱れ。
事変…❶異常な出来事。❷国家間で起こった突発的戦争。

よみかた 変革・変更・変遷・変動・異変・政変・大変

蛮

【5年】

12画

訓 ―　音 バン

なりたち 旧字体は蠻。䜌（変）の意味の䜌と虫との会意形声字。〝変わった虫〟という意味の字で、熱帯地方の珍しい虫を表した字。転じて、〝変わった虫の住む地方（蛮地）・蛮地に住む人〟。

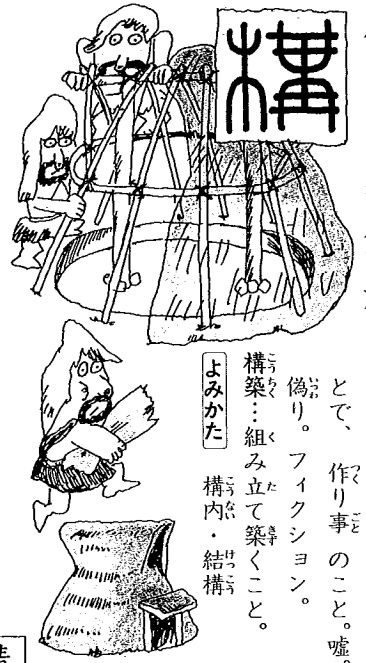
いみとじゅくご
▼（変わった虫の住む）南方の熱帯地方。
蛮地…変わった虫の生息する地方。南方の熱帯地方。
南蛮…南方の蛮地。また、ここに住む人々。転じて、南方の諸国。また、そこを経由して来たスペイン人やポルトガル人のこと。また、そこから渡来した唐辛子のこと。
蛮風…蛮地の風俗。転じて、野蛮な風習。
蛮族…蛮地に住む種族。
蛮人…蛮地に住む人。
野蛮…粗野な蛮人の、無教育で無作法で乱暴なこと。
▼野蛮。
蛮声…野蛮な声。
蛮力…野蛮な暴力。
蛮勇…野蛮な勇気。思慮の無い向こう見ずの勇気。

よみかた 蛮行

構

【5年】

14画



訓 かまえる・かまう　音 コウ

なりたち 旧字体は構。篝（かがり）の本字で、材木を交錯させた形をかたどり、組み立てる意味を表した冓と、彳（きへん）との会意形声字。〝木を組み立てる〟ことを表した字。〝構え（造り）〟。

いみとじゅくご
▼組み立てる。組み立て。
構成…組み立て。組み立てること。また、組み立てられたもの。
構造…組み立て。構え。造り。
構想…考えを組み立てること。また、その考え。
構図…構成された図形。また、芸術作品で、美的効果を考えて諸要素の配置を工夫すること。また、その配置具合。
機構…機械の構造。また、機関（組織）の仕組み。
虚構…嘘（そ）の構造ということで、作り事のこと。嘘。偽り。フィクション。
構築…組み立て築くこと。

よみかた 構内・結構

講

【5年】

17画

訓 ―　音 コウ

なりたち 旧字体は講。材木を交錯させた形をかたどり、組み立てる意味を表した冓と、言（ごんべん）との会意形声字。〝言葉を組み立てること〟を表した字。〝組み立てた話・説明〟という意味の字。

いみとじゅくご
▼組み立てた話。説明。
講談…武勇伝や人情話などを独特の節を付けて語る演芸。元は「講釈」と言った。
講釈…❶文章や言葉の意味を説明すること。❷講談。
講話…わかりやすく説明して聞かせること。また、その話。
講義…学問的な事柄を説明すること。特に大学での授業。
▼習う。稽古（けいこ）する。
講習…学問や技術について習うこと。例講習会
▼仲直りする。
講和…戦争していた国が、互いに戦争をやめて仲直りすること。例講和条約
▼神仏に参詣（けい）するための組織。例富士講
▼民間で相互扶助が目的の金融組織。例頼母子講（たのもしこう）